

2011年12月12日

報道機関の皆さまへ

取材のお願い

12/22～28 原発ポスター展と放射能についてのお話（掛川市中央図書館）

いつもお世話になります。

掛川市の主婦と母親たちが、「原発ポスター展と放射能についてのお話」を12月22日から28日まで、掛川市中央図書館1階展示室（玄関入ってすぐ左）でいたします。期間中は、毎日2回（午前10:00～10:30と午後14:30～15:00）に、「放射能と電気」についての紙芝居とお話会をいたします。

ポスター展を取材し、掛川市の主婦・母親たちの「放射能に怯えることのない、子どもたちが安心して暮らせるまちづくり」への取り組みを、報道して下さるようお願いいたします。

■原発ポスター展について

東日本大震災と福島第一原発事故により、関東地方では計画停電が実施され、今年の夏は、日本全国で節電が呼びかけられました。今、市民の間で、電気、原発、放射能について考える動きが始まっています。その一つが原発についてのポスター制作とポスター展の展示です。

脱原発ポスター展 (<http://nonukeart.org/about>) には、市民から「原子力」「原発」「放射能」「自然再生エネルギー」について描かれたポスター1,092点が寄せられています。これらのポスターは自由にダウンロードし、ポスター展を実施することができます。今回、掛川市で実施するポスター展では、1,092点の中から約50点を展示いたします。東海地方では、愛知県と岐阜の母親たちのグループ「原発に不安を感じるママの会」http://www.geocities.jp/mama_huan/がポスター展を最初に始めました。

■「放射能」「電気」についての紙芝居とお話会について

「ちいさなせかいのおはなし」は元原発建設エンジニア（山田太郎作・蘭の會製作）の男性が作った、放射能についての紙芝居です。

「みっちゃんとでんきのおはなし」は、静岡県に住む小学校1年生のおでんの好きな女の子みっちゃんが、お母さんと一緒に電気について考える紙芝居で、掛川の主婦・母親た

ちが作りました。

紙芝居の後、紙芝居を見て下さった市民の方々と「原子力、放射能、電気」についてお話をします。紙芝居とお話は、主婦・母親たちが交代でします。

*ポスター、紙芝居は、特定の個人、団体、企業を非難・誹謗中傷したり、人々の恐怖を煽る内容ではありません。

*このポスター展は、掛川市の後援をいただいております。

★取材のお願い★

「原発ポスター展と放射能についてのお話」の取材をして下さるようお願いいたします。取材は、期間中いつでも可能ですが、12月22日14:00~15:30と12月23日(金・祝)9:30~11:00に来ていただけると幸いです。

22日14:00~15:30と23日(金・祝)9:30~11:00以外の日に来て下さる場合は、事前に担当(戸倉:090-4401-8774)までご連絡下さるようお願いいたします。ご連絡なしの場合、担当者(戸倉)が不在の場合もあります。

掛川市の報道機関の皆さまとともに、放射能に怯えることのない、子どもたちが安心して暮らせる掛川市、そして静岡県を作っていきたいと思っています。

添付ファイルでポスター展のちらしをお送りいたします。

ポスター展詳細 URL

<http://stophamaokanuclearpp.com/blog/?p=8181>

どうぞよろしくようお願いいたします。

問合せ先:

原子力、放射能を考える主婦・母親有志

戸倉由紀枝

E-mail: stophamaokanuclearpp@gmail.com

Tel: 090-4401-8774